

美川っ子

R 2.7.22 文責 岡田 憲明

新型コロナウイルス感染症対策について



7月も終盤となりました。湿度も高くなり、実際の気温よりも蒸し暑さを感じる今日この頃です。しかし、子どもたちは忘れることなく、マスクを着用して登校しています。また、毎日の検温も行って体調にも気を配っています。ご家庭でもご指導をいただいているおかげです。ありがとうございます。

学校では、新たな生活様式ということで、いろいろと新しいやり方を取り入れて生活をしています。

朝登校したとき、以前は7時45分を待って校内に入っていましたが、今は密集とならないように手洗いを済ませた子どもから校内に入るようにしています。手洗いも前の人との間を空けて並んでいます。

気温、湿度が高くなってきていますので基準を超えたところでエアコンを入れるようにしています。(熱中症なども懸念されることです。) エアコンは入れますが、窓を少し開け、換気を行うようにしています。

教室でも密集を避け、できるだけ机を離して学習を進めています。体育館の活動でも必ず窓を開け、換気に努め、ソーシャルディスタンスを確保するように配慮しています。

手洗いは、アルコール液(薬用石けん)を使用して行うようにしています。時に、ハンカチを忘れていた子どもが見られますので、ご家庭でも一声おかけください。

気温、湿度が高くなって心配なのが熱中症です。基本的には体育などはマスクを着用しなくても良いことにしています。(気になる子どもは、着用しても良いと言っています。)



熱中症対策には3つのとる

長時間マスクをしていると、喉の渇きに気づきづらくなり、水分補給の回数が減ってしまう恐れがあります。そのまま水分補給を怠り続けると脱水状態になってしまい、熱中症のリスクが高まります。さらに、この脱水状態は、深刻になると感染症のリスクも高まるそうです。

新型コロナウイルスの感染を防止するためにも、今年は熱中症予防がより必要です。予防のためには、例年通り「暑さを避ける」「こまめな水分補給」「三食しっかり食べる」などの対策をした上で、今年ならではの対策として、3つの「とる」を意識することが

重要です。

まずは、

- ① 人との距離をとる。 距離を十分にとったら、
- ② マスクを取る。 マスクを外したら、こまめに
- ③ 水分をとる。 ことを学校でも呼びかけたいと思います。

※環境省と厚生労働省は、5月下旬に、ウイルスの感染防止を進めながら熱中症を予防するポイントをまとめ、屋外では人との距離を確保できる場合は、気温や湿度など状況に応じてマスクを外すよう呼びかけています。そこで、学校でも下記の通り指導を進めますのでよろしくお願いします。

登下校時のマスク着用について

- 気温が高いときには、マスクを外して熱中症に気をつけるように指導をします。
- 併せて感染症の対策として、大きな声で話をしたり、近づいたりしないように指導をします。
- ご家庭でも、登校時に高温になっているようでしたら、マスクをマスク袋などに入れて登校するようにお声がけをお願いします。

大雨時の対応について (朝、休校とする場合)

先日、江の川流域で、川の氾濫に伴い大きな被害が発生しました。幸いそのときには、浜田市ではすんでのところで、大きな被害が発生することはありませんでしたが、周布川下流では、氾濫水域まで水位が上昇しました。



梅雨末期のこの時期は、今後も河川の氾濫や、崖崩れ等の災害が発生する可能性があります。夜間の大雨などで、翌朝、安全に登校することが難しい場合は、早朝に休校を決定することがありますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

その際の連絡につきましては、下記の通りとしますのでよろしくお願いします。

※早朝に休校を決定する場合の対応について

- 決定時刻 午前6時頃
- 連絡の仕方
 - ・マチコミメールにて
 - ・連絡時刻 午前6時30分頃までに

夏休みのくらしについて

例年7月に実施している授業公開日において、「親子校外班会」を実施し、保護者の皆様と子どもたちが一堂に会して、夏休みのくらしについて様々な確認を行ってきました。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から、「親子校外班会」の実施は見合わせることにしました。あわせて、これ

まで、校外班や、登校班で集まって実施してきたラジオ体操と奉仕活動についても、集まっての実施は取りやめることとしました。ラジオ体操カードにつきましては、事前に配付しますが、各家庭でのラジオ体操やテレビ体操の折に活用していただけたらと思います。

個人で継続することは難しいところも多いですが、早寝・早起き・朝ご飯等の規則正しい生活は、感染症を防ぐうえでも有効です。子どもたちにもお声がけいただき、励ましながら、夏季休業中の生活が充実したものになりますよう、よろしくお願いいたします。

幼小中合同運動会について

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今年度大きな行事がいくつも中止となってきています。感染の収まりが見られてきたと感じていましたが、最近新たな感染の広がりを感じさせる報道が多くされているところです。

このような中、例年9月に実施してきた、幼小中合同運動会についても「実施の可否」も含めて検討をしてきました。しかし、多くの行事が中止となる中、例年通りの実施は難しくても、感染症対策を講じながらできる範囲で実施したいと考えています。様々なことでご協力をいただいたり、ご参加をご遠慮いただいたりしなければならぬ状況となっておりますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。実施に当たり、以下のような点に配慮して実施したいと考えています。

- 参加者を園児、児童、生徒及び保護者に限定する。
(地域の皆様、来賓の皆様にはご案内をしない)
- 種目数を削減する。
- 入場行進は実施せず、開閉開式も縮小して行う。
- 児童の昼食は各学級で。保護者は帰宅して食事後、再び参加してもらう。
- 来賓席・保護者席・地域、敬老席は設置しない。
- タイムスケジュールに従って競技を進める。(早く進んでも変更しない)
- 競技間の休憩時間を多めにとり、熱中症対策や、感染防止対策に当てる。
- 広く呼びかけないので、ポスター、チラシは作成しない。
- 保護者の撮影は、最終学年(幼稚園年長、小六、中三保護者)を優先し、本部席横に撮影場所を設ける。

※ 合同運動会を楽しみに待っておられた皆様、大変申し訳ありません。感染防止のための苦渋の決断であることをご理解いただき、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

鼓笛隊練習

昨年度、コロナ感染症に伴う臨時休校の合間を縫うような形で、鼓笛隊引継式を行いました。その後、臨時休校になってしまい、十分な練習を積むことはできませんでした。

また、このような状況下で、鼓笛の演奏を実施すべきかについても苦慮しました。しかし、引継式は行ったのに、全く成果を披露する場もなく終わってしまうということは、悲しいこと



です。3密に考慮しながら、規模を縮小しても、何とか子どもたちの発表の場を設けたいと考えました。

隊形移動はやめ、曲数も減らすなどの対策をとりながら幼小中合同運動会の中で実施したいと思います。



主な行事予定

【7月】

- 20日(月) 個人懇談
- 21日(火) 個人懇談、防犯教室(低学年)
- 22日(水) 個人懇談
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) 体育の日
- 27日(月) 宿泊研修(5年)～28日まで
- 29日(水) 校外班会
- 30日(木) 大掃除
- 31日(金) 終業式

【8月】

- 10日(月) 山の日
- 11日(火) 学校閉庁日～16日(日)まで
- 23日(日) PTA奉仕作業
- 24日(月) 始業式・給食開始

【9月】

- 3日(木) 外国語(ALT)
- 8日(火) 運動会予行練習
- 10日(木) 外国語(支援員)
- 12日(土) 幼小中合同運動会
- 14日(月) 振替休日
- 17日(木) 外国語(ALT)
- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 秋分の日
- 23日(水) ラブック号、眼科検診
- 24日(木) 外国語(支援員)、稲刈り5年、SC訪問日
- 26日(土)～27日(日) 浜田市科学作品展

